

チームエッフェガーラ

足立 誠

もてぎカートレース第6戦 2010年11月21日

MAXクラス (参加28台)

ツインリンクもてぎ北ショートコース

TT:19 位、予選:19 位⇒14 位、決勝:14 位⇒17 位 シリーズ:0pt

フレーム:birel/エンジン:ROTAX FR125MAX/タイヤ:MOJO

【準備】 今年一番の状態でレース当日へ

土曜出勤などでフェスティカには行けず仕舞となり、1週間前の土日とレース前日に、もてぎを MAX でみっちり走行し、練習ベストの状態で当日を迎えました(0.2 秒練習時のベストタイムを更新)。

【レース当日】 まさかのエア漏れ。前日までの流れを乱してしまい、悔やまれます。

■公式練習:今回は公式練習から New タイヤ(TT 用)で臨みました。

公式練習前、エア圧を図るとリアタイヤが 0.0kg。 あれ、エアを入れ忘れたか？

エアを入れ、少し時間をおくと、また減っている。ただ、公式練習の時間なので、とりあえず少しエアを多めに入れて出走するしかない。違和感あるが、皮むきだけする。

■タイムトライアル:公式練習を終え、エア漏れチェックに入る。

タイヤを組む時にビートを切っちゃったのかと思い、水でビート周り等をチェックしても漏れていない。バルブのところもチェックすると、気持ち漏れているか。。。という感じ。

ここだと思い、バルブを新品に交換。これで再チェックしたら、また減っている。

でもここでタイムトライアルの時間となり、エア漏れを前提にエアを多めに入れて、加重のかけが低い「左リア」側にそのエア漏れタイヤを付け替えて、とりあえず出走。 19 位。

■予選: タイムトライアルを終え、バケツを探すがないので、トイレの手洗いに水を貯めてエア漏れチェックする。すると、なな、なんと、トレッド面とサイドウォール面の境目(タイヤの角)からエアがプクプク。こんなところから？ え～、って感じ。 予測できない場所から。

早速、EIKO さんにお話すると新品タイヤに交換してくださいました。

その後、車検場に漏れたタイヤと新品タイヤをもって交換をお願いすると、NG！

タイムトライアルが終了したので、新品はダメっと。中古なら OK と。仕方なく、中古タイヤに差替。

予選はスタートが決まり、19 位スタートから 14 位フィニッシュ。ただ左リアが中古なので、6 コーナの立ち上がりトラクションが新品に比べるとやはり辛い。ただそれは今更言っても仕方ない。

■決勝: ペースが上がらない辛い展開。今週末は立ち上がりトラクションでタイムを稼いでいたが、この決勝では前に追いつく立ち上がり部分で離される展開となり、なすすべなくで 17 位フィニッシュ。

【1年を終えて】 今年は良い所がなく終了。来年は宇津木・鴨志田両先輩を見習いがんばる。

レース当日は、お手伝いいただいた市村君・渡辺君をはじめ、チームの皆様ありがとうございました。

今年1年間は全く良い所がありませんでした。エンジン全損に始まり、最後はエア漏れで終了ということで、かなり乱れました。エア漏れも前日からチェックしておけばこんなことにならなかった訳で、自らの責任を感じます。今回、元監督のチームの若い山田海輝選手に抜かれた時に、何故か「もう第一線を退くべきだ」と走りながら感じてしまいました。0ptでシーズン終了って、初めてです。来年は 10 代の選手の中で走るのではなく、30 歳以上限定とかのクラスがあれば、そちらで考えたいと思います。なければ。。。

なお、シーズンオフは月1回は練習したいと思いますので練習行く方は誘ってくださいね！